



2022年度（2023年3月期） 第2四半期決算説明会

2022年11月8日

東証プライム 4559

ゼリア新薬工業株式会社
代表取締役社長 伊部 充弘

I. 2022年度第2四半期連結業績

I-1 概要

I-2 医療用医薬品事業

I-3 コンシューマーヘルスケア事業

I-4 海外売上高

(単位：百万円)		2021年度 上期実績	2022年度 上期実績	前年同期 差異率	5月公表 予想値	対公表予想値 差異率
売	上 高	28,606	33,712	17.9%	33,000	2.2%
売	上 総 利 益	20,143	24,335	20.8%	—	
販	売 管 理 費	17,470	18,441	5.6%	—	
	研 究 開 発 費	2,986	1,607	-46.2%	—	
	広 告 宣 伝 費	816	1,175	44.1%	—	
営	業 利 益	2,672	5,894	120.6%	3,500	68.4%
経	常 利 益	3,116	5,182	66.3%	3,500	48.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益		2,115	3,998	89.0%	2,800	42.8%

- ◆ アサコールをはじめ上位3品目が好調に推移
- ◆ ディフィクリアが売上増に大きく貢献

	2021年度 上期	2022年度 上期	
	実績	実績	前同期伸率
(単位：百万円)			
医療用医薬品事業	17,997	21,505	19.5%
アサコール	8,506	9,881	16.2%
ディフィクリア	2,279	3,895	70.9%
エントコート	2,245	2,935	30.7%
アコファイド	1,580	1,541	-2.4%
その他	3,386	3,251	-4.0%

対前年増減要因

	前年対比	増減要因	
		国内	海外
アサコール	+16.2%	競合品、薬価改定の影響により売上減	<ul style="list-style-type: none"> ● イギリス・北欧等主要市場が堅調に推移 ● 1600mg錠が好調に推移
ディフィクリア	+70.9%		営業リソースの積極的投入が功を奏し好調に推移
エントコート	+30.7%	薬価改定の影響を受けるも堅調に推移	カナダ、北欧等の市場が好調に推移
アコファイド	-2.4%	昨年は4月からの単独プロモーション開始に伴い新パッケージ品を期首に出荷増	
その他	-4.0%	フェインジェクト等が伸長するも一部品目の販売中止により売上減	

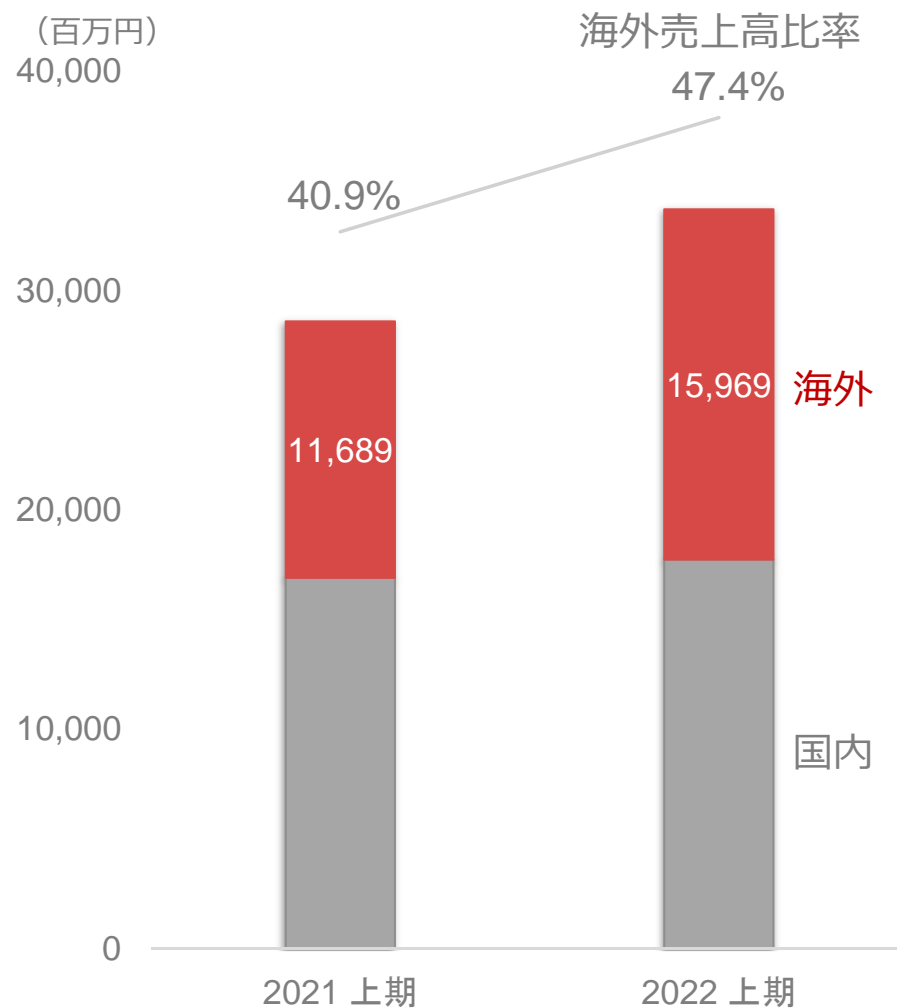
- ◆ ヘパリーゼ群の売上は回復傾向に
- ◆ 特にコンビニエンスストア市場の回復が顕著

		2021年度 上期	2022年度 上期	
		実績	実績	前同期伸率
(単位：百万円)				
コンシューマーヘルスケア事業		10,533	12,131	15.2%
ヘパリーゼ群		3,237	4,698	45.1%
医薬品		1,958	2,256	15.2%
清涼飲料水 栄養補助食品		1,278	2,442	91.0%
コンドロイチン群		2,595	2,634	1.5%
ウィズワン群		647	620	-4.1%
その他		4,052	4,177	3.1%

対前年増減要因

		前年対比	増減要因
ヘパリーゼ群	医薬品	+15.2%	「疲労回復」「代謝改善・促進」などの製品特長の訴求により新規顧客を獲得
	清涼飲料水 栄養補助食品	+91.0%	COVID-19に関連する自粛の緩和、社会活動の回復により大幅に売上増
コンドロイチン群		+1.5%	積極的な広告宣伝投資などの効果により堅調に推移
ウィズワン群		-4.1%	競合品の影響を受ける状況下、新規顧客の獲得が進まず減少
その他		+3.1%	化粧品などが伸長

Asacol、Entocort、Dificlirが好調に推移し、海外売上高は大きく伸長



Ⅱ. 2022年度連結業績予想

- Ⅱ-1 医療用医薬品事業
- Ⅱ-2 コンシューマーヘルスケア事業
- Ⅱ-3 2023年3月期 連結業績概要
- Ⅱ-4 開発パイプラインの状況
- Ⅱ-5 持続的成長に向けた取り組み

- ◆ 2022年度上期は海外市場が大きく成長
- ◆ 引き続き国内外で下記製品の展開に注力

国内 医療用医薬品事業

アサコール

アコファイド

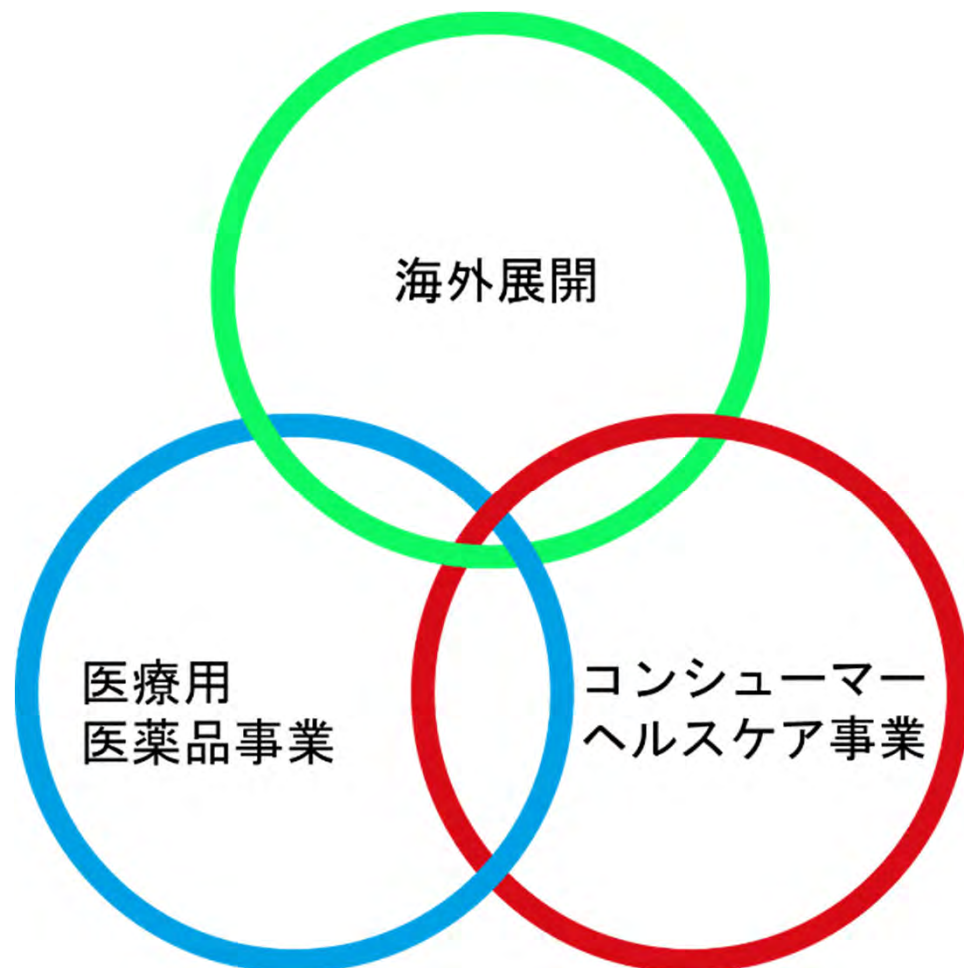
フェインジェクト

海外 医療用医薬品事業

Asacol

Dificlir

Entocort



子会社8社を設立

- 2004 アイルランド
- 2008 スウェーデン
- 2010 イギリス、チェコ
- 2011 スペイン
- 2013 ドイツ
- 2016 フランス
- 2021 イタリア

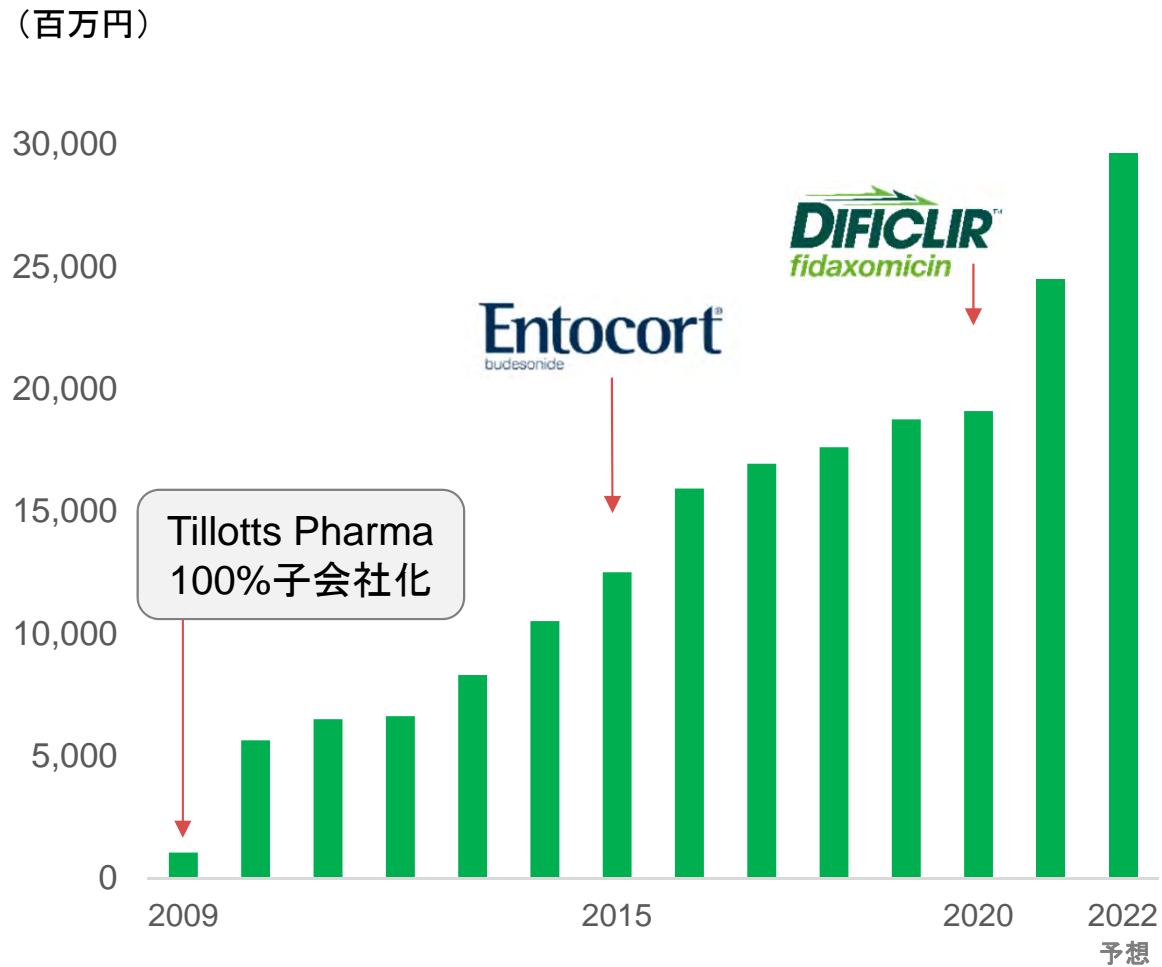
世界64カ国で製品を販売

ASACOL™
mesalazine

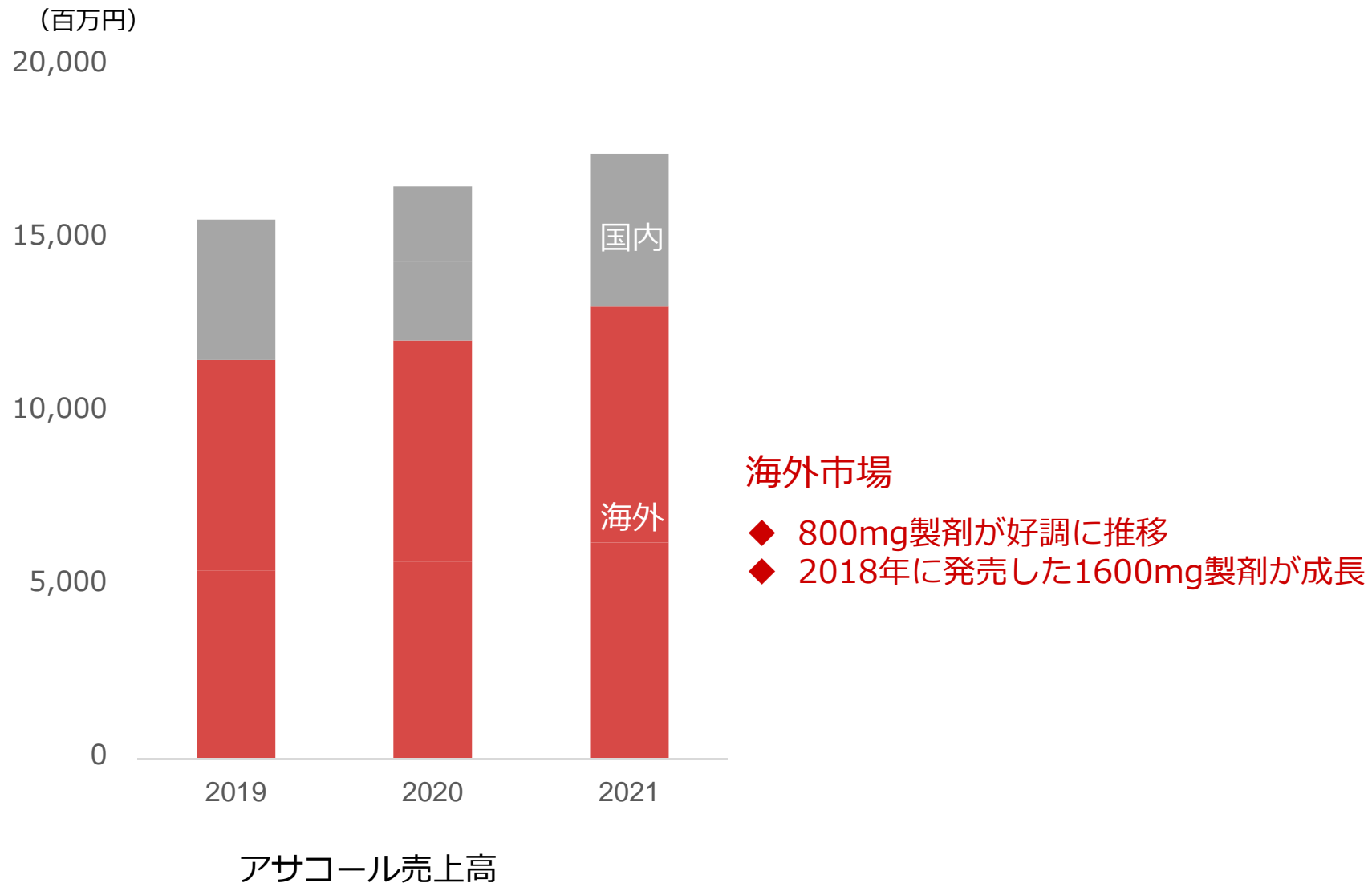
Entocort®
budesonide

DIFICLIR™
fidaxomicin

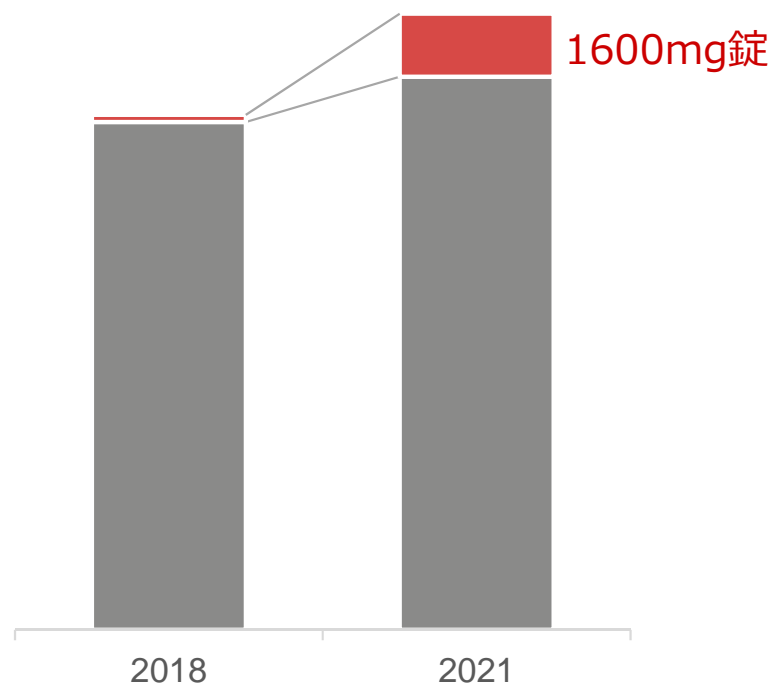
Asacol・Entocortに加えDificlirが売上拡大に貢献



引き続き海外市場の成長を見込む



欧州を中心に売上が拡大中



ASACOL海外市場売上高
(スイスフランベース)

- 1600mg錠の売上は着実に拡大
- 競合する高用量製剤からの切替促進を目指し、プロモーションを展開
- 引き続き販売国を拡大する計画

Dificlirの展開に有利な市場環境が整いつつある



- 2021年に発行された複数の診療ガイドラインにおいてクロストリジウム・ディフィシル感染症治療薬として推奨される

欧州臨床微生物感染症学会 (ESCMID)	初回治療 再発リスク大の症例	第1選択薬
米国医療疫学学会(SHEA)/米国感染症学会(IDSA)	初回治療 初回再発	第1選択薬
英国国立医療技術評価機構 (NICE)	初回治療 再発症例	第2選択薬 第1選択薬

- これらのガイドラインでの推奨によって、フランス、イギリスなど欧州主要市場の環境は、Dificlirにとって有利に推移すると考えられる
- 営業リソースを積極的に投入し、医療機関へのアクセスを強化

TV-CMなどのマスメディア広告+SNSを中心としたWeb広告・キャンペーンを実施

コンドロイチン群



ヘパリーゼ群



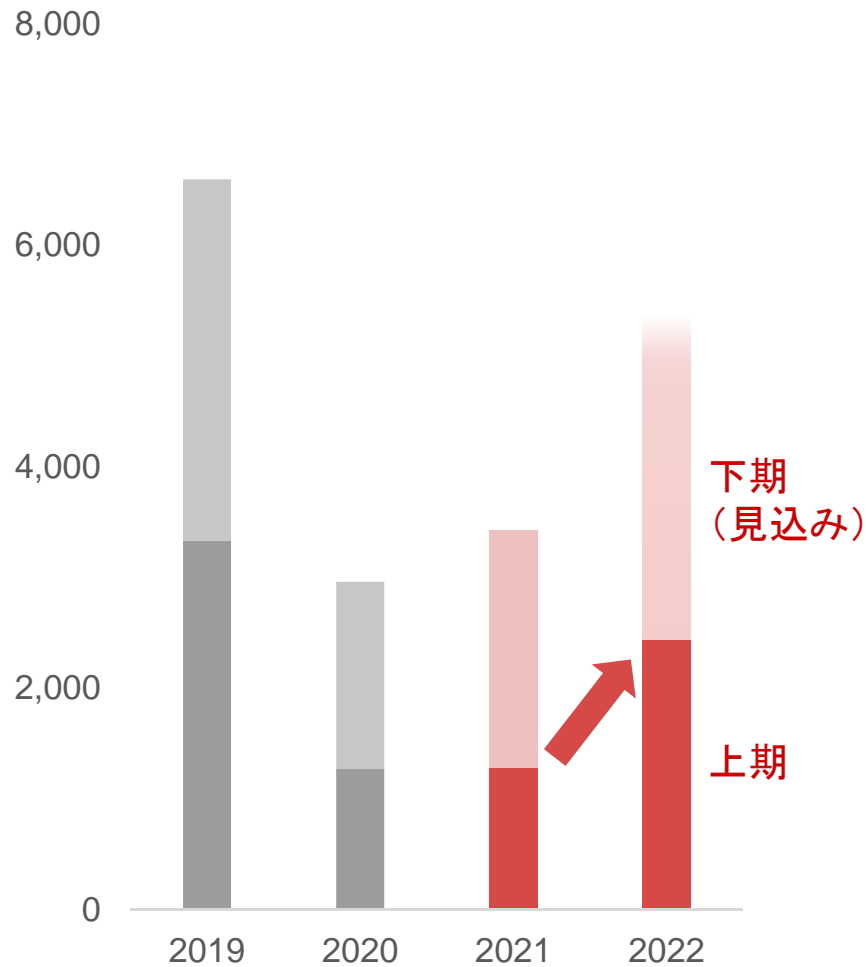
ウイズワン群



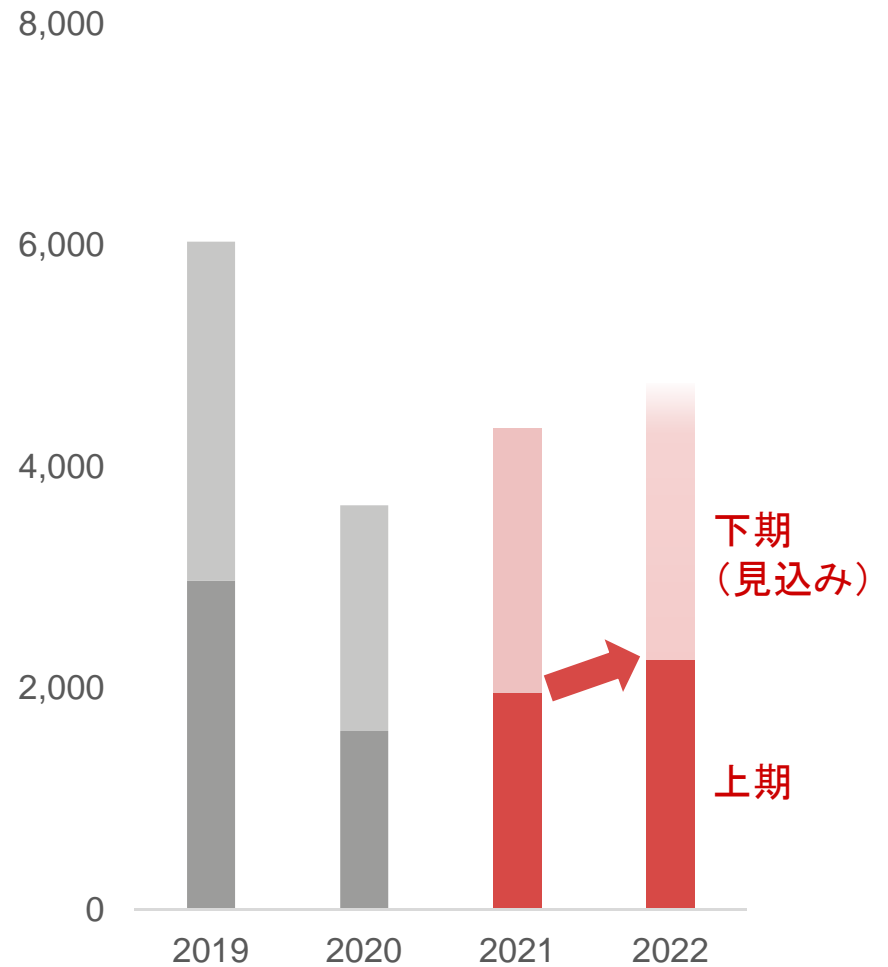
Ⅱ-2 コンシューマーヘルスケア事業 ヘパリーゼ群

- ◆ ヘパリーゼ群の売上は回復傾向に
- ◆ 特にコンビニエンスストア市場の回復が顕著

(百万円) ヘパリーゼW群



(百万円) 医薬品ヘパリーゼ群



コンドロイチン、ヘパリーゼ、ウィズワン、西洋ハーブの育成を中心に



コンドロイチン群
(関節炎・腰痛治療剤)



医薬品ヘパリーゼ群
(滋養強壮剤)



ウィズワン群
(便秘薬)



プレフェミン
(月経前症候群治療薬)



ベルフェミン
(足のむくみ改善薬)



コルペルミン
(IBS改善薬)

OTC医薬品主力製品群

西洋ハーブシリーズ



ハイゼリー群
(滋養強壮剤)



プレバリン群
(皮膚用薬)



ビュークリア群
(点眼薬)



マステント群
(薬用はみがき)



イオナ化粧品



ヘパリーゼW
シリーズ

その他OTC医薬品

オーラルケア

化粧品

清涼飲料水

国内 医療用医薬品事業

- アサコール
薬価改定、競合品の影響を受け売上減
- アコファイド
患者の受診抑制のさらなる緩和、胃内視鏡検査の拡大
営業リソースの積極的な投入による売上増
- フェインジェクト
営業リソースの積極的な投入による売上増

海外 医療用医薬品事業

- Asacol
800mg錠・1600mg錠の売上増、新製剤の上市国追加など
- Dificlir
診療ガイドラインでの推奨を背景に市場環境が有利に変化
- Entocort
カナダ、北欧などが引き続き好調に推移

コンシューマヘルスケア事業

- ヘパリーゼ群

新型コロナウイルス感染拡大の影響が緩和し、年末年始の最需要期に向けて売上の回復を見込む

- 医薬品ヘパリーゼ群

製品特長を明確に訴求したプロモーション活動の継続実施

- ヘパリーゼW群

SNSを通じた販促キャンペーン、コンビニ各社とのタイアップ企画の実施

- コンドロイチン群

成分特長を明確に訴求したプロモーション活動の実施による売上増

- ウィズワン群

新たなテレビCM展開等により、成分特長を明確に訴求したプロモーション活動の実施

- 西洋ハーブ群

「西洋ハーブの医薬品」の認知拡大により潜在顧客を獲得

Ⅱ-3 2023年3月期 連結業績予想

	2022年3月期	2023年3月期	
	実績	予想	対前年伸率
(百万円)			
売上高	59,532	66,000	10.9%
営業利益	6,366	7,000	10.0%
経常利益	5,935	7,000	17.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,961	5,600	41.4%
一株当り配当	35円	36円(予想)	
研究開発費	4,789	5,000	4.4%
広告宣伝費	1,963	2,900	47.7%
海外売上高	24,668	29,650	20.2%

Ⅱ-4 開発パイプラインの状況

国内開発

開発番号／名称	開発会社・機関	適応症	Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認取得	販売
Z-338 (アコファイド)	ゼリア	小児 機能性ディスペプシア	Progressing					
ZG-801	ゼリア	高カリウム血症	Progressing					
Z-338 (アコファイド)	九州大学	食道胃接合部通過障害 (医師主導治験)	Progressing					

海外開発

開発番号／名称	開発会社・機関	適応症	Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認取得	販売
Z-338 (アコファイド)	ゼリア	機能性ディスペプシア	Progressing (欧州)					
Z-338 (アコファイド)	Meiji Seika ファルマ	機能性ディスペプシア	Progressing (タイ・インドネシア)					
Z-338 (アコファイド)	Faes Farma	機能性ディスペプシア	Progressing (メキシコ、ホンジュラス)			Progressing (ラテンアメリカ8カ国 ※)		

※チリ、コロンビア、ペルー、エクアドル、ドミニカ共和国、コスタリカ、グアテマラ、パナマ

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

お問い合わせ先：広報部 西澤まで

Tel. 03-3661-1039

Fax. 03-3663-4203